

年度	受託名	委託者	調査内容
平成21年度	市民意識調査業務委託	豊橋市	市民の市政参加の一環として、市政における市民の評価と要望事項を把握することを目的として、「多文化共生について」「文化について」「広報・広聴について」「防災対策について」「住宅用火災警報器の設置について」「健康づくりについて」「こころの健康に関する実態把握について」「お墓について」「豊橋市美術館について」の計9項目を重点とした市民アンケート調査を行った。
	平成21年度三河港貨物流動実態調査	国土交通省中部地方整備局 三河港湾事務所	三河港の貨物流動実態を把握することにより、自動車港湾・リサイクルポートとして効率的・効果的な港湾機能を検討し、今後の三河港港湾整備の方向性、具体的な整備内容と整備手順の基礎資料を、以下の視点に基づき、検討・提案した。 ①自動車港湾三河港に関わる完成車取扱状況を把握し、自動車港湾としての港湾機能(整備すべき港湾施設)の方向付けを行った。 ②臨港道路三河港臨海線を中心に、港湾関連物流と国道23号バイパス交通量および同道路への接続など、問題点の所在を明確にした。 ③以上の検討結果に基づき、三河港の港湾機能強化のあり方を提案した。
	平成21年度三河港臨海部防災体制検討業務	国土交通省中部地方整備局 三河港湾事務所	「臨海部立地企業BCM研究会」(平成19年度から継続)を軸に、地域経済の要であるのにもかかわらず、防災対策上、地域行政サービスの域外にある明海産業基地の事業継続計画検討を通して、三河港臨海部の防災体制のあり方を明らかにした。その課程で、地元防災組織である明海地区防災連絡協議会が主体となった「明海地区事業継続計画(BCP)」の立案を支援した。東海地震・東南海地震の来襲が必至といわれる中で、三河港の機能維持は地域社会の維持・継続上にも重要課題であり、港湾機能を意識した地域施策構築への展開が期待される。
	緊急雇用創出事業基金事業農業振興プログラム基礎調査事業業務委託	豊橋市	豊橋市農業基本構想の策定に資する資料を作成するため、緊急雇用創出事業に対応した新規雇用者6名を雇い入れ、農家向け、市民向け、企業向けのアンケート調査票の回収作業を実施したとともに、回収されたアンケート調査票の分析を行った。
	東三河ものづくり企業調査ならびに支援マップ作成事業	豊橋商工会議所	特許・ブランド等の知的財産に加え、独自技術・ノウハウ、人材、組織力、顧客とのネットワーク等の企業の財務諸表に現れにくい経営資源に着目し、東三河ものづくり企業ネットワーク登録企業を対象としながら、知的財産や保有技術等の課題、大学等のシーズの利活用上の課題等を調査して知的資産の活用に関する課題を明らかにした。また、知的資産を活かした戦略的な新産業・新事業分野、さらに連携・協働による戦略的分野とその開拓に向けた必要なノウハウやツールについての方向性を検討した。併せて、「総合ものづくり支援窓口」として情報共有を図るべく「支援機関支援マップ」を作成した。
	中部圏の広域連携の深化方策調査	愛知県	社会経済活動の広域化や交通基盤整備の進展に伴い、県境を越えた広域的な行政課題が増加してきているが、東海3県、同4県、中部5県、さらに北陸3県に滋賀県を加えた9県までの範囲など、行政課題ごとにそれに連携して対処すべき「広域」の面的範囲、活用可能な資源、連携の制約条件などが異なると想定される。概ね中部圏9県(富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県)の範囲内において、中部圏内のシンクタンクや経済団体等への調査を通じて外部から愛知県を見る視点を導入しつつ、行政課題と面的範囲を対応させて整理・分析し、中部圏における広域連携について、求められる新たな連携事業などその深化方策を検討・提案した。
	消費者ニーズ調査委託	一般社団法人本来農業ネットワーク	地方の元気再生事業(真の農業大国へ！種の国から近未来農業発信)における機能性野菜及び食品残渣利用飼料による飼育豚肉の消費者ニーズ調査を試食会に基づいて実施した。
	三遠南信地域における基本的な生活サービス提供単位の検討のための基礎的データ整備	国土交通省	三遠南信地域における基本的な生活サービス提供単位の検討のための基礎的データを整理した。
	東三河生物多様性保全事業のうちテキスト応用編作成作業業務	東三河自然環境ネット	平成20年度に作成した東三河地域の生物多様性保全活動を行うための内容を盛り込んだテキストの応用編として、21カ所の場所や施設を紹介する資料を作成した。
	平成21年度設楽ダム森林資源活用検討業務	中部地方整備局設楽ダム工事事務所	設楽ダム建設を契機に、一定の期間に大量に発生する森林資源を活用し、地場産業である林業の振興を図るとともに、地域経済に効果が高い産業等を地域から創出していくことが地域振興の上からも重要である。こうした背景から、設楽ダム建設事業により発生する森林資源について、関係行政機関協力の下、立木伐採による木材市場への影響把握とその対策、非有価木等の利活用と有益化、広葉樹(常時満水位～天端標高)への樹種転換と維持管理について検討し、地域振興を視野に入れた方向を明らかにした。
	田原市広報アンケート調査票集計業務	田原市	田原市が回収したアンケート調査票の集計を行った。集計結果は、田原市が行っている広報紙の発行・ホームページの運営・ケーブルテレビ市政番組の放映と、田原市議会が行っている議会だよりの発行等の広報活動について市民意識を調査し、情報提供のあり方を考えるための基礎資料となった。
	シンポジウム記録反訳及び報告書原稿作成委託業務	豊橋市	豊橋市が開催したシンポジウムの記録、反訳、冊子原稿の作成を行った。
	平成21年度農工商連携・企業立地促進展開事業	中部経済産業局	種の国GAIA構想において提案されたプロジェクトの具体化に向けて、課題の整理、実施主体の特定、実施フォーメーションの構築、実施スケジュール等を明確化(アクションプランの策定)し、構想の実現に向けた道筋を立て、その可能性を検討した。併せて、愛知県東三河地域の関係者に加えて、中部地域における農工商連携(強い農林水産業の創出・裾野の広い農業関連産業の集積促進)に関心を有している者を対象としたフォーラムを開催し、本構想や当該アクションプランの普及・啓発を促進した。
	豊橋市新事業創出等支援事業に係る調査研究業務	株式会社サイエンス・クリエイト	低炭素社会や資源循環型社会の構築を目指し、市民・企業等が参画しながら、地域由来の未利用エネルギーである「自然エネルギー」等に注目し、その有効活用を図りながら、内需型の環境産業(環境ビジネス)の創造に繋がるような地域システム(資金調達方法等を含む)の整備方向を検討した。
	緊急雇用対策事業田原市バス利用実態調査業務	田原市	田原市内を運行するバス路線の利用状況を把握するため、市内のバス路線全線を対象に、バスに乗車し、乗客ごとの乗車区間および利用者属性を調査した。緊急雇用対策事業の一環として実施されたものであり、バスに乗車して乗客へのヒアリング、その後の乗客行動データの入力・集計などの人員は、新規の雇用が前提で実施された。
	三河港関連企業の台風18号に関わる緊急対応アンケート集計作業	三河港整備促進協力会 港湾協会	三河港関連企業の台風18号に関わる緊急対応アンケート調査の集計作業を行った。
	過疎集落の安心・安定の暮らし維持構想策定事業	豊橋技術科学大学	山間地域における高齢者の生活機能を地域社会で確保・支援するために、生活拠点機能の適正配置と拠点機能のあり方を、社会実験を踏まえて検討した。具体的には、高齢者のための「地域交流拠点」のあり方の検討のために、社会実験を鳳来小学校で実施した。健康相談から、映画会、音楽室、食事会など、地域のNPOや奉仕団体の支援のもと、実施した。
	山間地域活性化・定住促進プログラム作成委託業務	豊橋技術科学大学	平成20年度の継続調査のため、調査内容は前年度を参照。
	平成21年度三遠南信地域ソーシャルビジネス・アーキテクト(社会起業家)	国土交通省国土計画局長	新しい公共として、地域社会の維持・継続を目的とする自立的な組織の起業、企画・運営、事業実施にあたる人材を「ソーシャルビジネス・アーキテクト(SBA)」と定義して、三遠南信地域におけるSBA人材の現状、人材育成のニーズを、アンケート・ヒアリングによって把握した。また、これらの調査に基づいて、SBA誘致・育成のプログラム、SBA育成を促進するための組織を提案している。
	社会的協働による山村再生対策構築事業森林資源を利用した新素材・エネルギーの事業化に関する事務局支援業務	東京農業大学	木質バイオマスに関わる知的財産(特許)を所有している機関(公的機関、民間企業)に対してヒアリング調査を行い、その結果をホームページ公開に資する資料としてとりまとめた。